



ログイン

[ホーム](#) [お知らせ](#) [注目インフォ!](#) [エコライフサポーターが行く！\(草津市 環境家族 びわこ・くさつ\)](#)

■ [注目](#)
■ [事務](#)
■ [全目](#)
■ [情報](#)

エコライフサポーターが行く！ (草津市 環境家族 びわこ・くさつ)

3月8日(日)、登録団体「環境家族 びわこ・くさつ」さんが実施した「平成19年度環境家族びわこ・くさつ(家庭版ISO)認定式・交流会」にエコライフサポーターを派遣

「環境家族びわこ・くさつ」事業は、草津市と環境文化推進市民会議との協働で進めている事業です。今年で発足7年目を迎え、年々参加する家族も増えてきており、平成18年度200家族だったのが今年度は289家族となりました！

サポーターとしてお越しいただいたのは、環境カウンセラーの宇田吉明さん。今回、家庭版ISOの実践結果についての懇談会とフォローアップを目的としていました。今回の公演では、宇田さんが行っている活動や家庭で実践している環境に優しいことについて講演をおこなっていただきました。



宇田吉明さん



温暖化防止活動の取り組み～取り組みの輪を広げよう!～

最初に、宇田さんが社会で活動している取り組みについてパワーポイントを用いて説明していただきました。まず環境に興味を持ってもらうための工夫として環境イベントなどで環境漫才を大勢の前で披露した話や省エネ型の電球とそうでない電球とを比較する装置を用いながら参加者の前で実演し、電気の大切さについて話をするなど宇田さんの環境活動についてお話していただきました。

さらに自分が家庭で行っているとても簡単な取り組みを紹介。例えば、梱包用のビニールのプチプチを水に濡らし、それを窓に貼りつける。するとぴったりと窓に貼りつきはがれない！これが窓の透

き間から吹き込む風をシャットアウトしてくれる断熱材のような役目を果たすため、部屋の中の暖かい空気が逃げずに部屋の温度が暖かく保たれるということを実演を交えて紹介。その他に、2001年から電力・ガス・水道を毎月記録してグラフ化することによって家庭の中のCO2の排出量をチェックし、その推移を確かめながら、CO2が家庭の中から減っていく楽しみを見つけ出していったなどの話は、参加者の関心を引いていました。



家庭のエコについてみんなで話そう！～ワークショップ～

講演の後、6グループにおいてワークショップを開催。

[1]長続きのコツ・ポイント、[2]家庭で取り組むことの意義、[3]マイエコライフ、[4]広めていくための手段、の4つのテーマからひとつを選び、それについて30分間グループで話し合いました。30分の話し合いでは、各グループ、家庭で取り組んでいるエコなことから日頃感じている環境問題、宇田さんの講演について感じたことなどさまざまな意見が、その中で「なるほど」と感じた意見をいくつか紹介したいと思います！

- エコファミリーウェブサイトを活用している。本サイトでは、毎日テーマが変わるエコチャレンジがあり、簡単にやってみようと思うものばかりなので活動しやすい。
- 環境活動は、やはり地域で広げていくことが大切。町内会やこども会などにももっと参加してもらおうとよい。
- 省エネの器具を使うにしても効率よく使わなければ意味がない。利用する側にもしっかりした知識が必要ではないだろうか。
- 「家族で取り組む意義」として、家族の協力のもと環境問題も解決できる！あわせて協力する事によって家族のコミュニケーションもとれる！

などなど活発な意見が飛び交っていました。



これから私達がしていくこと エコ活動の秘訣とは

交流会の最後にグループで話し合った結果をグループの代表者がとりまとめて発表しました。4つのテーマの中で「長続きのコツ・ポイント」を取り上げて話し合うグループが多く、その中で共通していたことは「楽しく」「便利」「喜び」でした。生活において無理しても続きはしないので、簡単で手軽

にできること、さらにそれが家計などの節約に繋がるともっとエコ活動をしたくなる、これが今回参加された方々の「長続きのコツ・ポイント」のようでした。

今回の交流会では、参加した方々の家庭の取り組みを聞くことができただけでなく、それを今後の生活に生かせるようなお話もたくさん聞けました。

「楽しく」「便利」「喜び」をキーワードにこれからも楽しくエコ活動を続けていってくださいね！



[お知らせトップページへ戻る](#)